

平成29年度 社会福祉法人芳春会事業報告書

平成29年4月1日～平成30年3月31日

利用者数について、就労継続支援B型事業では、1名入所、2名退所により現員28名（定員26名）となり、生活介護事業では、1名入所により現員15名（定員14名）となり、ウイズ全体においては現員43名（定員40名）となりました。

また、利用率は、生活介護事業において、利用延べ人数3,362人、利用率89.3%、1日平均利用者数12.5名となり、就労継続支援B型事業において、利用延べ人数6,777人、利用率89.8%、1日平均利用者数25.2名となりました。

利用者支援について、個別支援計画に基づき支援を実施しています。個別支援計画は、アセスメントにより意向や要望等を十分把握し、利用者本位を基本とした個別支援計画を策定しています。

今年度は、神奈川県相模原市で発生した殺傷事件を教訓とし、防犯マニュアルの策定、防犯訓練を実施しています。

職員については、研修計画により強度行動障害に対する支援の方法、虐待防止・人権擁護にたいする研修等、福祉事業に携わる職員として自己研鑽の機会を提供しました。

1. 利用者定員（平成30年3月31日現在）

事業名	定員	(平成30年3月31日現員)
生活介護事業	14名	15名
就労継続支援B型	26名	28名
合計	40名	43名

2. 職員数（平成30年3月31日現在）

男性：10名 女性：10名 合計：20名

職名	人数	生活介護	就労継続支援B型
施設長	1名	岩渕 拓也（常勤兼務）	
管理者	1名	江上 祥弘（常勤兼務）	
事務長	1名	岩渕 拓也（常勤兼務）	
事務員	3名	山東 晴子（常勤） 露峰 祐希（常勤兼務） 尾谷 友美（非常勤）	
サービス管理責任者	1名	宮西 英樹（常勤兼務）	

生活支援員	5名	江上 祥弘 (常勤兼務) 佐々木 彩美 (常勤専従) 前田 禎昭 (常勤兼務) 中田 里美 (非常勤専従)	坂部 恭子 (常勤専従)
職業指導員	4名		松廣 美佐 (常勤専従) 岡田 陽典 (常勤専従) 露峰 祐希 (常勤兼務) 相坂 勲 (非常勤専従)
目標工賃 達成指導員	1名		西畑 二三代 (常勤専従)
看護師	2名	島 順子 (非常勤専従) 佐藤 紀子 (非常勤専従)	
送迎職員	3名	川口 泰治 (非常勤) 藤原 利夫 (非常勤)	丸山 和美 (非常勤)
顧問	1名	高尾 哲治 (非常勤)	

3. 生活介護事業

生活介護事業は、男性9名、女性6名 合計15名の方が通所されています。平均年齢は26.4歳、平均障害支援区分は4.2となっています。

午前中は作業訓練（スポンジ等の日用品の袋詰め作業）、午後は生活技能訓練、スノーズレン、散歩、おやつ作り等の活動を実施しています。また、2か月に1度、外部講師（グループアスター）による音楽療法を実施しています。

毎月一回嘱託医（まきのクリニック 牧野医師）による健康診断を実施しています。

4. 就労継続支援B型事業

就労継続支援B型事業は、男性16名、女性12名 合計28名の方が通所されています。平均年齢は30.8歳、障害基礎年金1級を受給されている方は13名となっています。

作業内容については、縫製作業、生活雑貨・日用品の袋詰め作業を中心に行っています。利用者の特性を考慮し、個々に適した作業に取り組むことができるように、グループに分けを行っています。

また、作業項目として、平成29年度より憐キクロン様より縫製作業と袋詰め作業を組み合わせた新しい作業を導入しています。

平成29年度の平均工賃額は、11,659円となり、前年度より445円の増額となっています。

5. 利用者の行動障害への対応

重度・最重度の知的障害を持つ方、自閉症の特徴が強い「コミュニケーションの苦手な方」は強度行動障害になりやすいとされています。ウイズでは職員の研修計画において、和歌山県の開催する「強度行動障害支援者養成研修」を受講しています。研修で学んだ内容は、施設内の伝達研修を実施し、ウイズでの支援に活かすことができるよう取り組んでいます。

6. 平成 29 年度 年間活動

◎創作活動

- ・ 絵手紙教室 隔月開催（相坂信子先生指導）
 - ・ 書道教室 奇数月第1水曜日開催（辻富貴評議員指導）
 - ・ 絵画教室 毎月第4金曜日開催（山本実先生指導）
- 第7回ウイズ・アート工房展（和歌山県民文化会館）にて制作作品の展覧会を開催

◎土曜日レクリエーション

平成 29 年度より新しい活動として、土曜日の午前中において、半日レクリエーションを実施しています。近隣施設への見学、凧作り、まが玉作り等を体験しています。

- ・ 8 月 和歌山県立自然博物館（見学）
- ・ 9 月 和歌山市消防局防災学習センター（見学・体験）
- ・ 11 月 海南市わんぱく公園
- ・ 1 月 凧作り・凧あげ
- ・ 2 月 紀伊風土記の丘（まが玉作り）
- ・ 3 月 野上動物ふれあい公園

◎平成 29 年度の主な行事

- ・ 4 月 平成 29 年度集合写真撮影
利用者健康診断
- ・ 5 月 防火避難訓練
- ・ 6 月 田植え
- ・ 7 月 第 9 回夏祭り開催（7 月 29 日 来場者 940 人）
- ・ 9 月 稲刈り
一日レクリエーション（9 月 22 日 神戸どうぶつ王国・神戸空港）
利用者・職員健康診断
- ・ 10 月 和歌山市庁舎内授産品販売
第 7 回ウイズ・アート工房展（10 月 24 日～30 日 和歌山県民文化会館）
防火避難訓練
- ・ 12 月 ゆうあいスポーツフェスタ
和歌山市庁舎内授産品販売
クリスマス会

- ・1月 和歌山市市民ギャラリー 絵画作品展示 (1月4日～15日)
- ・3月 防犯訓練 (和歌山県東警察署立ち合い)

7. 実習の受入状況

- ・4月 紀北支援学校 2名
- ・6月 紀北支援学校 2名
- ・8月 紀北支援学校 1名
- ・7月 T-JOB 自立支援 (生活訓練) (つわぶき会) 4名
- ・12月 紀北支援学校 5名
- ・1月 紀北支援学校 4名

8. その他の活動報告

◎ウイズ家族会活動内容

- ・6月 平成29年度 第1回 家族会定例会議
- ・7月 夏祭りバザー値付け
- ・8月 平成29年度 第2回 家族会定例会議
- ・10月 第7回ウイズアート工房展 受付
- ・3月 家族会役員会 家族会総会・親睦会

平成29年度 就労収支

収 入		支 出					
就労科目	就労継続支援B	生活介護	合計	項目	就労継続支援B	生活介護	金額
縫製事業（縫製作業他）	1,072,338		1,072,338	縫製事業経費	330,936		330,936
㈱丸昌	333,698		333,698	光熱水費	240,000		240,000
㈱丸昌 ポプラ	31,957		31,957	縫製経費（糸代他）	76,950		76,950
㈱キクロン タフネット	619,164		619,164	マシン修理費用	13,986		
唐船御船歌連中	78,019		78,019				
㈱秀和	9,500		9,500				
受託事業（生活雑貨等袋詰め作業他）	2,999,582	869,973	3,869,555	受託事業経費	65,125	30,240	95,365
小久保工業所	1,056,582		1,056,582	光熱水費	45,361	30,240	75,601
㈱キクロン	555,190		555,190	タオルシルクスクリーン経費	19,764		
㈱ワコー	189,790	569,973	759,763				
㈱丸昌（環境整備業務）	904,020	300,000	1,204,020				
富岡満（給食配膳業務）	264,000		264,000				
豊風高校（タオルシルクスクリーン）	30,000		30,000				
その他事業（自主製品販売他）	349,930	800	350,730	その他事業	84,905		84,905
稲作事業	258,930		258,930	稲作経費	84,365		84,365
自主製品・アート作品販売	46,000	800	46,800	自主製品制作材料費	540		
資源ゴミ回収（家族会）	45,000		45,000	利用者工賃	3,940,884	840,533	4,781,417
				利用者工賃	3,940,884	840,533	4,781,417
合計	4,421,850	870,773	5,292,623	合計	4,421,850	870,773	5,292,623

就労継続支援B型事業 平均利用者工賃推移

平成26年度平均利用者工賃 9,813円

平成27年度平均利用者工賃 8,878円

平成28年度平均利用者工賃 11,214円

平成29年度平均利用者工賃 11,659円（前年度比 445円増額）